

第27回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会

次 第

1 報告事項

- (1) 経過報告
- (2) 持続性確認結果・森林管理プロジェクトにおける特別措置について
- (3) 高知県版J-クレジット制度 変更・更新について
- (4) 高知県版J-クレジット制度 制度文書の改定について

2 その他

- (1) 県有クレジット及び地域版クレジットの活用状況
- (2) 今後のあり方について
- (3) 情報提供

3 今後の予定

日時: 令和3年2月10日(水)
14時00分～16時00分

会場: 高知県庁 本庁地下第4会議室
(Web会議により開催)

資料 1

經 過 報 告

「第 26 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会」議事概要

日 時：令和 2 年 2 月 19 日(水) 13：30～15：40

場 所：一般社団法人 高知県山林協会 1F 会議室

出席者：丸山温委員長、小林功副委員長（欠席）、仲尾強委員、松藤佑介委員、
松本美香委員（欠席）

J-クレジット制度管理者 阿部みのり（環境省）

J-クレジット制度事務局 高浜慎太郎（みずほ情報総研株式会社）

新潟県庁 加口智一、中野俊宏

事務局 松尾文昭、坂田修一、濱渦克樹、吉川聖真、森本祐平

議事

1 報告事項

- （１）委員交代（副委員長の選任）について
- （２）経過報告
- （３）永続性確認結果・森林管理プロジェクトにおける特別措置について
- （４）高知県版 J-クレジット制度 変更・更新について
- （５）高知県版 J-クレジット制度 制度文書の改定について

2 その他

- （１）県有クレジット及び地域版 J-クレジットの活用状況
- （２）今後のあり方について
- （３）情報提供及び意見交換

3 今後の予定

議事概要

1 報告事項

（１）委員交代（副委員長の選任）について

- ・異動に伴い、委員 2 名が交代。高知県オフセット・クレジット認証運営委員会設置要綱第 2 条第 3 項により、副委員長に小林委員を選任。

（２）経過報告

1) 第 25 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会の議事概要

- ・2 月 4 日（月）13:30～15:40 に（一社）高知県山林協会 1F 会議室で開催。
- ・平成 30 年 6 月 30 日までに全てのプロジェクト事業者（12 事業者）から森林経営計画書、同計画認定書、伐採届け等の永続性確認に必要な資料が提出され、不備がなかったことを報告。
- ・12 プロジェクトの森林状況について現地確認を行い、一部のプロジェクト実施地において森林内に崩壊等の異常が確認されたことを報告。
- ・一部のプロジェクト実施地において、プロジェクト計画作成時に予見し得ない土地転用（作業道開設）があったことについて報告。

- ・平成 30 年 7 月豪雨および台風 24 号によるプロジェクト地の被害については、森林内に崩壊等の異常は認められなかったことを報告。

2) イベント出展状況の概要

- ・東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2019・2020 にブース出展し、環境貢献型商品の展示や紹介のほか、カーボン・オフセット関連チラシや環境貢献型商品チラシを配布し、制度普及に努めたことを報告。
- ・足立区地球環境フェア 2019 に参加し、クラフト体験や環境貢献型商品の展示・紹介のほか、カーボン・オフセット関連チラシや環境貢献型商品チラシを配布し、制度普及に努めたことを報告。
- ・エコプロ 2019 にブース出展し、高知県における環境・林業施策の取組および環境貢献型商品に関するパネル展示およびチラシ配布を行ったことを報告。

3) 研修会の開催概要

- ・制度普及およびクレジット活用方法等について研修会を開催したことを報告。

4) 直近の高知県 J-VER の活用事例

- ・前回の委員会以降に無効化された高知県 J-VER の活用事例について報告。

(3) 持続性確認結果・森林管理プロジェクトにおける特別措置について

- ・令和元年 6 月 30 日までに全てのプロジェクト事業者（12 事業者）から森林経営計画書、同計画認定書、伐採届け等の持続性確認に必要な資料が提出され、不備がなかったことを報告。
- ・12 プロジェクトの森林状況について現地確認を行い、森林内に崩壊等の異常は認められなかったことを報告。

(4) 高知県版 J-クレジット制度 変更・更新について

- ・地域版 J-クレジット制度 更新申請書を令和 2 年 2 月 13 日付けで制度事務局に提出したことを報告。令和 2 年 2 月 20 日に開催される第 20 回の国制度運営委員会で審議される予定であることを報告。

(5) 高知県版 J-クレジット制度 制度文書の改定について

- ・国制度文書の改定に伴い、高知県版 J-クレジット制度 制度文書も改定したことを報告。

2 その他

(1) 県有クレジット及び地域版 J-クレジットの活用状況

- ・事務局より県有クレジット及び地域版 J-クレジットの現状等について説明。

(2) 今後のあり方について

- ・事務局よりクレジットの販売状況および販売拡大に向けた課題等について説明。

(3) 情報提供及び意見交換

- ・国制度事務局から J-クレジット制度の登録・認証状況と活用事例等について説明。
- ・新潟県から新潟県版 J-クレジット制度の現状について説明。
- ・松藤委員から海外環境協力センターの活動等について説明。

3 今後の予定

- ・第 27 回委員会については、1 月から 2 月に開催予定。

○令和2年度の状況

◆イベント出展状況

令和2年度は「地球環境フェア 2020」「エコプロ 2020」の出展を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により出展をキャンセル。

◆直近の高知県版 J-クレジットの活用事例

令和2年 7月30日	「環境貢献型商品」のカーボン・オフセット クレジット活用社：有限会社アリーナ幡多西南 活用クレジット：高知県三原村温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト 3 t-CO2（累計 9 t-CO2）
令和2年 8月14日	「自己活動」のカーボン・オフセット クレジット活用社：株式会社ニューポート（7回目） 活用クレジット：高知県梶原町雲の上の間伐推進プロジェクト 110 t-CO2（累計 646 t-CO2）
令和2年 9月7日	「ユニフォームの製造工程で発生する CO2（一部）」 クレジット活用社：東開工業株式会社（6回目） 活用クレジット：高知県津野町 龍馬の森間伐推進プロジェクト 3 t-CO2（累計 17 t-CO2）
令和2年 10月9日	「自己活動」のカーボン・オフセット クレジット活用社：美容室 Pelodias（1回目） 活用クレジット：四万十町森林組合温室効果ガス吸収間伐推進プロジェクト ～山、川、海、自然が人が元気です～ 1 t-CO2
令和3年 1月25日	「オフセット付き棺桶及び葬儀（一部）」のカーボン・オフセット クレジット活用社：ウィルライフ株式会社（8回目） 活用クレジット：高知縣中土佐町四万十黒潮の森間伐推進プロジェクト 20 t-CO2（累計 121 t-CO2）

◆参考写真【オフセット・クレジット締結式状況】



有限会社西山建設